

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成24年7月19日 (2012.7.19)

【公開番号】特開2011-28802(P2011-28802A)

【公開日】平成23年2月10日 (2011.2.10)

【年通号数】公開・登録公報2011-006

【出願番号】特願2009-172459(P2009-172459)

【国際特許分類】

G 1 1 B 27/036 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 27/036

G 1 1 B 20/10 G

H 0 4 N 5/91 N

H 0 4 N 5/91 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月6日 (2012.6.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 8 1】

ステップ S 2 1 および S 2 2 の処理は、処理対象が最終ピクチャのデータであること以外、図 1 4 のステップ S 1 1 および S 2 2 の処理と同様であるので、説明は省略する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 5 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 5 4】

また、ステップ S 1 1 7 で絶対使用可能総データ量 A o u t が閾値 Z 以下であると判定された場合、ステップ S 1 2 2 において、ビデオエンコーダ 5 2 は、符号化モードをアライン制御モードに設定する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 5 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 5 5】

ステップ S 1 2 3 において、ビデオエンコーダ 5 2 は、図 1 4 の通常ピクチャ用スタッキングデータ付加処理を行い、処理をステップ S 1 2 4 に進める。